

湿潤状態の土試料 $55\text{ cm}^3$ の質量が $98\text{ g}$ であった。この土試料を炉乾燥して質量を測ったところ $78\text{ g}$ となった。また、この土試料の土粒子の密度は $2.6\text{ g/cm}^3$ であることが分かっている。炉乾燥する前のこの土試料の飽和度はいくらか。

ただし、水の密度を $1.0\text{ g/cm}^3$ とする。

1. 75%
2. 80%
3. 85%
4. 90%
5. 95%

正答 2

農道の路床に関する次の記述のA～Eに当てはまるものの組合せとして妥当なのはどれか。

路床は、舗装（路盤を含む）の最下面から下の部分で、盛土区間では□A□からの、切土区間では掘削した面から下の、深さ約1mの土の部分指し、舗装と一体となって交通荷重を支持し、路体に対して交通荷重をほぼ一定に分散する役割をもつ。なお、軟弱な路床を改良するため路床の一部又は全てを良質な材料で□B□層や、石灰・セメントなどで□C□層、あるいは、寒冷地における凍上抑制層などは路床に含まれる。

路床土の良否は、その上部に設ける舗装の厚さに大きな影響を与える。このため、その土質の判定に当たっては十分な検討が必要であり、一般に物理的性質（□D□、粒度、比重、コンシステンシーなど）及び力学的性質（□E□、地盤係数など）を明らかにするための土質試験を行う。その結果や施工事例などの資料を参考にして、路床土としての適否や路床改良方法を決定する。

A	B	C	D	E
1. 基礎地盤面	置き換えた	安定処理した	CBR	含水量
2. 基礎地盤面	安定処理した	置き換えた	含水量	CBR
3. 盛土仕上り面	置き換えた	安定処理した	CBR	含水量
4. 盛土仕上り面	置き換えた	安定処理した	含水量	CBR
5. 盛土仕上り面	安定処理した	置き換えた	含水量	CBR

正答 4